

長岡技術科学大学テニユア・トラック教員(助教又は講師)公募 (笠井研究ユニット)

【公募概要】

国立大学法人長岡技術科学大学は、文部科学省・日本学術振興会による「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」に採択され、本事業の重点取組として、学術分野や組織の枠を超えた「総合知」による社会変革を強力に牽引するため、本学独自の組織改革として、異分野融合研究を推進する「研究ユニット」を立ち上げました。

この研究ユニットにおいて、最先端の学際的研究や社会実装を共同で推進していただくため、異分野融合研究と産学融合を積極的に推進する「産学融合特任助教(又は特任講師)」を、**2032年3月**までの任期で、テニユア・トラック教員として公募いたします。採用された方は、本学内の産学融合トップランナー養成センターに所属し、研究に専念することが認められます。研究環境の整備に必要なスタートアップ資金の措置があり、さらに、組織運営に関わる業務負担の軽減により、集中して研究を行う環境が与えられます。中間評価および最終評価に基づき、テニユア教員への採用が決まります。なお、中間評価において、特に優秀であると評価された場合には、その時点でテニユア教員への採用が決定されます。

＜研究ユニット紹介ページ＞

<https://sx.nagaokaut.ac.jp/research-units/>

【採用予定職】

産学融合特任助教(または 産学融合特任講師)

※原則、産学融合特任助教として採用。ただし、審査の結果、特に必要と認められる場合は産学融合特任講師として採用する場合があります。

【募集分野】

以下の研究分野から、1名を国際公募いたします。

○研究分野の詳細

応用微生物学および酵素工学を基盤とした、合成高分子の微生物・酵素分解ならびに生分解性高分子生合成に関する研究分野。特に、環境細菌を対象とした微生物スクリーニング、微生物工学、酵素工学および遺伝子工学に立脚した合成高分子を分解する酵素の探索・単離・性状解析、および酵素構造シミュレーション等の計算科学的手法を用いた機能改変に取り組む研究分野。

○求める人材像

上記専門分野の研究、特に専門分野の深化や高度化に強い意欲を持つ方

【勤務内容】

(雇入れ直後)

テニユア・トラック教員として、研究ユニット※において上記専門分野の研究を行う。

※研究ユニットとは、融合研究を推進するため専門分野を超えた教員によるユニットです。

(変更の範囲) 本学の定める業務

【応募資格】

博士の学位取得後5年以内の方又は着任までに取得見込みの方で、上記の研究分野に該当する領域において、研究を推進している方を対象とします。

【審査方法、審査項目】

応募書類の研究実績に基づき、①産学融合を目指し革新的研究分野の構築、②新しい産業技術の創生、③学術的独創性・萌芽性、に関する観点から書類選考を行います。さらに、書類選考合格者には、面接及びプレゼンテーションによる選考を行います。

旅費・滞在費等の選考に係る費用は自己負担とします。

【テニユア・トラック教員の給与】

給与は年俸で、本学新年俸制適用職員給与規則に基づき、経歴、業績等を勘案し決定されます。

【研究環境整備費】

研究環境整備費として初年度は 200 万円(産学融合特任講師で採用の場合は 300 万円)、2 年目以降は 100 万円を配分します。(※採用時に 40 歳未満の方に限る。)

【研究環境】

テニユア・トラック教員には、研究ユニットリーダーのもとで研究活動に専念できる研究環境が確保されます。

【所属機関、勤務地、職種等】

機関名	国立大学法人 長岡技術科学大学
所属	産学融合トップランナー養成センター
URL	https://www.nagaokaut.ac.jp/academics/tpicaif/index.html https://sx.nagaokaut.ac.jp/
勤務地 (就業場所)	(雇入れ直後) 〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1 (変更の範囲) 本学の定める場所(在宅勤務を行う場所を含む)
職種・職名	テニユア・トラック教員 産学融合特任助教又は産学融合特任講師 ※原則、産学融合特任助教として採用。ただし、審査の結果、特に必要と認められる場合は産学融合特任講師として採用する場合があります。

【テニユア・トラック教員の任期】

期間の定め:有

任期:採用の日から5年以内(2032年3月31日まで)

契約更新:更新しない

テニユア移行:テニユア審査に合格した場合は、期間の定めのない教員として採用します。

テニユア審査に不合格となった場合は、テニユア教員として採用せず、

任期満了をもって退職となります。詳細は下記「テニユア教員への採用」を参照。

【テニユア教員への採用】

テニユア・トラック教員は採用後3年目に中間評価を受け、特に優れた者はこの時点でテニユア教員への採用が決定されます。5年目にテニユア審査を行い、審査に合格した場合はテニユア教員としての採用が決定されます。なお、テニユア審査は、前述のテニユア・トラック教員の審査項目の達成度をベースに行います。

【公募人数】

1名

【着任時期】

2027年4月1日以降のできるだけ早い時期(要相談)

【待遇】

本学給与規則による(新年俸制を適用)

専門業務型裁量労働制適用の同意により、所定勤務日について1日あたり7時間45分働いたものとみなされます。専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30~17:15勤務(休憩12:00~13:00)、超過勤務を命じる場合あり。

社会保険等:文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険

休日:土・日・祝日、年末年始、創立記念日(10月1日)

試用期間:あり(6か月:本学職員就業規則による)

【応募書類】

- (1) 応募申請書:履歴書(写真貼付)、研究業績リスト(著書、査読付学术论文、査読付国際会議発表論文、総説・解説、特許)、外部資金獲得状況、受賞・表彰、特記事項をそれぞれ記入してください。
- (2) 主要論文別刷(5編以内)
- (3) これまでの研究成果の概要(図を含めA4用紙2枚以内)
- (4) 産業界との密接な連携(産学融合)を念頭においた、本学における研究計画の概要(図を含めA4用紙2枚以内)

※(1)は、所定様式を使用して作成してください。

※(2)~(4)は、任意に作成してください。

【応募方法】

提出書類(1)～(4)について、おのこの PDF 形式で作成の上、まとめて一つの ZIP ファイルを作成して下さい。その上で、ファイル名を「笠井研究ユニット応募_氏名」とし、下記のメールアドレスに添付送付下さい。

※メール件名は「笠井研究ユニット教員応募(氏名)」としてください。

※ファイル容量を 10MB 以下としてください。

【応募書類提出先】

長岡技術科学大学 産学融合トップランナー養成センター

E-mail : toprunner@jcom.nagaokaut.ac.jp

【応募締切】

2026 年 11 月 20 日(必着)

【照会先】

産学融合トップランナー養成センター

E-mail : toprunner@jcom.nagaokaut.ac.jp

【備考】

- ・応募書類に含まれる個人情報は選考及び採用以外の目的には使用しません。
- ・男女共同参画のための積極的な取組を行っており、ライフイベントと仕事との両立支援を行っています。
(<https://gender.nagaokaut.ac.jp/support/system/>)
- ・本学では、教職員採用ウェブサイトを公開しております。教職員によるインタビューや対談を通じた本学の紹介や、研修プログラムの案内等を行っておりますので、ぜひご確認ください。
(<https://www.nagaokaut.ac.jp/j/recruit/index.html>)
- ・敷地内全面禁煙(屋外に喫煙場所設置)

長岡技術科学大学 テニユアトラック教員応募申請書

履歷書

[illegible]

職 歴 (又は研究歴)			
期 間	所 属		職 名
学 位	取得年月		学位名
	学位論文タイトル		
主要論文 リスト (5 編まで)			

※ 可否の通知も含めて連絡は原則として E-mail で行いますが、E-mail で連絡できないときや緊急に連絡する必要がある場合には、電話などで連絡する場合があります。

研究業績リスト

1. 著書（共著者を明記）
2. 査読付学術論文（査読付の専門誌掲載論文、共著者を明記）
3. 国際会議プロシーディング（査読付の国際会議発表論文、共著者を明記）
4. 総説・解説（共著者を明記）
5. 特許（申請中と取得済みに分け共願者を明記）
6. その他

※ 適宜、スペースを拡張して記入してください。

外部資金獲得状況、受賞・表彰、特記事項

1. 外部資金獲得状況（代表者および自己資金の金額を明記）

2. 受賞・表彰（共同受賞者を明記）

3. 学会および社会における活動状況

4. 特記事項（基調講演、招待講演等）

※ 適宜、スペースを拡張して記入してください。